



名古屋東海ワイズメンズクラブ

会長主題「Step up 一步前進」

国際会長主題 Sunshine and Smile「太陽の輝きと笑顔」 チャーミング・シェン（台湾）

アジア太平洋地域会長主題 Make a Great Impact「大きなインパクトを起こそう」

ジョウン・ウォン（香港）

西日本区理事主題 「つなげよう地域と世界、YMCA とともに」 鶴丹谷 剛（神戸）

中部部長主題 「YMCAに笑顔を。ワイズに笑顔を。そしてみんなに笑顔を」

服部 庄三（名古屋グランパス）

名古屋東海クラブ標語 『限りなき熱情を奉仕に』

今月の聖句

目を覚ましていなさい。信仰に基づいてしっかり立ちなさい。雄々しく強く生きなさい
何事も愛をもって行いなさい。

（コリントの信徒への手紙 16 章 13 節～14 節）

強調月間 Kick-Off PR

7 月例会等ご案内

◎7 月第 1 例会（クラブ総会）

【クラブ総会】

日時：7 月 6 日（土）16：45～18：30

会場：名古屋 YMCA 5 階

担当：中江正典君・山村喜久君

開会宣言・点鐘：中江正典現会長

開会祈祷・ワイズソング 東海ワイズ 5 つの信条

23-24 活動報告・決算報告

会長引継ぎ

24-25 活動計画・予算

閉会宣言・点鐘：山村喜久新会長

【みんなで語る会】

日時：7 月 6 日（土）19：00 頃～

会場：お楽しみ（当日発表）

会費：5,000 円程度

◎7 月第 2 例会

日程：7 月 18 日（木）19：00～

会場：名古屋 YMCA

◎8 月第 1 例会（納涼例会）

日程：8 月 8 日（木）19：00

会場：パルクミエール
（メルパルク名古屋）

◎8 月第 2 例会

日程：8 月 22 日（木）19：00～

会場：名古屋 YMCA

◎第 28 回中部部会

日時：9 月 28 日（土）

会場：ルブラ王山

東海ワイズ五つの信条

- 一. 自分を愛するように隣人を愛そう
- 二. 青少年のために YMCA につくそう
- 三. 世界的視野を持って国際親善を図ろう
- 四. 義務を果たしてこそ 権利が生じることを悟ろう
- 五. 会合には出席第一 社会には奉仕第一を旨としよう

【出席率】 6 月末一在籍者 19 名

（内広義会員 2 名）

出席者 17 名（Make up3 名）

出席率 100%

【特別ファンド】 仮集計

ニコボックス 13,000 円

現在保有額 1,250,405 円

6月第1例会報告

「リスクの少ない雇用の仕方」

本日の講師は社会保険労務士の栗元貴司氏。
人を雇う上で、注意すべき諸点についてお話頂いた。①就業規則や雇用契約書など労務管理関係の規則や書類が法律に沿って整備されていること。②労働時間や休日管理等、労務管理体制を整えること。③労働者名簿・賃金台帳・出勤簿等が調整、保管されていること④労働保険・社会保険への加入などの4点は雇用をする上では絶対必要。



また外国人を雇用する時には、就労ビザの確認をすること。留学生の場合就労時間に制限があることに留意すること。業種によっては在留資格により就労業種が決まっているので注意すること。

就労や休業については助成金や奨励金があるので、積極的に活用することも考えられる。

以上の様なお話を聞いたのですが、人を雇用する時には、雇用主としての責任をしっかりと採れるようにしておくことが何より大切ではないかと思いました。そのためには体験も踏まえて言うなら社労士の力を借りないとなかなか難しいような気がしました。(松本)



6月第2例会報告

1. 木村眞智子君より退会の申し出があり、事情やむなしということで、6月30日付け退会を了承し手続きに入る。
2. 岩間香奈美さん体調不良が継続しているので当分入会は見送る。
3. 山村次期会長より提案された次期役員案を承認。(別表参照)
4. 総会について
日時：7月6日(土) 16:45～18:30頃まで
場所：名古屋YMCA 5階
その後、親睦会を近くで行う。会場検討中
5. クラブとしての新たな取り組みについて意見交換。総会後の会でも意見を交換したい。
6. DBCについて東海クラブが担当となる。時期・会場・費用等検討が必要。(松本)

クラブ役員

役職名	氏名	役職名	氏名
会長	山村喜久	地域奉仕・環境	八木武志
副会長	神谷正博	地域奉仕・環境	永瀬菊恵
副会長	真鍋孔透	EMC	鷺尾文夫
書記	橋爪良和	EMC	太田全哉
一般会計	浅野猛雄	国際・交流	山田英次
一般会計	太田全哉	国際・交流	山本直子
特別会計	中江正典	メネット連絡員	松本 勝
直前会長	中江正典	ブリテン・広報	松本 勝
担当主事	谷口みはる	ブリテン・広報	山本直子
メール委員	山村喜久	ブリテン・広報	浅野猛雄
Yサ・ユース	柴田洋治郎	直前中部部長	松本 勝
Yサ・ユース	鈴木孝幸	中部EMC主査	中江正典



西日本区大会の我がクラブ

6月8日(土)第27回西日本区大会が市公会堂・ANAクラウンプラザホテルで開催されました。

仕事で参加できなかったメンバーもいましたが、前日から当日にかけて、我がクラブのメンバーもしっかり頑張りました。

前日行われたゴルフ大会は太田君と山村君が中心的なホスト役を担い、また神谷君は大会に参加し手を抜きながら？優勝してしまいました。



ゴルフ大会表彰式の太田君と山村君（前夜祭）

大会当日、参加したメンバーはホストの一員として、受付・案内・クローク等それぞれ割り当てられた役割をはたしていました。登録のチーフだった橋爪君は2会場に分かれた晩餐会の席順を決めるのに苦勞をしました。中江会長は実行委員会からの依頼や進行状況のシェアーに努めておられました。おかげさまで無事大会を終えることが出来ました。私は部長として前日の役員会や前夜祭、当日も舞台に上がる機会が2度ほどあった為、前日準備や当日も準備や進行のお手伝いが出来なかったのがちょっと心残りでした。（松本）



西日本区大会の様子や資料はこちらをご覧ください。

<https://drive.google.com/drive/folders/1i0UL3C5lbCsr9jz7iyNriGqWQ-QvU9Li?usp=sharing>

YMCA スポーツプログラム

谷口みはる



子どもの体力低下については、近年ずっと言われ続けています。文部科学省が行っている「体力・運動能力調査」によると、現在の子どもの体力・運動能力の結果を、その親の世代である30年前と比較すると、ほとんどのテスト項目において、子ども世代が親世代を下回っています。一方で、身長や体重などの子どもの体格については逆に親の世代を上回っているようです。体格が向上しているにもかかわらず、体力・運動能力が低下してい

ることは、身体能力の低下が深刻な状況であることを示していると言えます。実際にプログラムを実施する中で、子ども達の体力・運動能力の低下には驚かされることが多々あります。

ここで少しYMCAのプログラムを紹介します。名古屋YMCAでは、ユーススポーツとして体育・体操教室、サッカー・バスケットボールクラスがあります。

体育・体操では年少児～中学生が在籍しており、週1回～2回個々の目標やレベルに応じて、跳び箱・鉄棒・マット・トランポリンを練習しています。

サッカークラスでは年中児～小学生が週1回～4回園庭で、ボールタッチやドリブル・シュートなど個人技術も練習しつつ試合を楽しみながら練習しています。

バスケットボールクラスでは年長児～小学生が週1回基礎体力作りから試合で必要になるスキル習得を中心に練習しています。



それぞれのクラスでの子ども達の様子をみていて、本当にからだを動かすことが好きという子どもは残念ながら少なくなっているように感じます。

そんな中でもYMCAのプログラムでは子ども達にからだを動かす楽しさを知ってもらいたいと、願いを込めて実施しています。楽しいと感じることで、自ら積極的に取り組むようになり、急激に技術習得が進み、何より心の成長も著しく感じられます。この心の成長はスポーツに限らず次につながる大事なステップだと思います。

また、子ども達の頑張りには必ず保護者の方の理解も必要です。そこで昨年度から年に数回親子

でスポーツを楽しんでもらう機会を作っています。いつも子ども達とリーダー（指導者）がどのように活動しているのかを保護者の方にも体験していただきながら、親子の時間を大切に親世代の方にもからだを動かす楽しさを思い出していただけたらうれしく思います。



今後も部活動の廃止等で、どんどんとからだを動かす機会や場所がなくなっていくなかで、子ども達が楽しくからだを動かす場所となるように様々なことに取り組んでいきたいと思っています。引き続き名古屋 YMCA のユーススポーツに目を向けていただけたら幸いです

2024-2025中部役員

部 長	服部 庄三	グランパス
直前部長	松本 勝	東海
次期部長	清水 淳	とやま
書 記	荒川 恭次	グランパス
会 計	松原 行謙	グランパス
事務局長	早川 政人	グランパス
監 事	山内ミハル	金 沢
代議員	服部 庄三	グランパス
代議員	松本 勝	東海

中部事業主査

Yサ・ユース	戸田 真二	名古屋
地域奉仕・環境	数澤 輝夫	金 沢
EMC	中江 正典	東海
国際・交流	小泉 宗政	とやま

クラブ会長

金 沢	山内ミハル
名古屋	加藤 明宏
東海	山村 喜久
グランパス	高田 士嗣
とやま	池田 通則